らいふ LIFE

松下記念病院

Vol.38 夏号 2017

診療科見学note 呼吸器外科

特集 ドック健診センター

news
新入医師紹介

MATSUSHITA REPORT
リハビリスタッフの病棟配置

News Spot
診療受付時間延長のお知らせ

みんなで学ぼう！
松下記念病院のセミナー・講習会

診療科見学note　呼吸器外科

部長　和泉　宏幸
外科学会専門医、呼吸器外科学会専門医

呼吸器外科で診療する疾患

呼吸器外科は、心臓、食道以外の胸の中の病気すべてを対象としています。主な疾患は、肺がん（原発性、転移性）、良性肺腫瘍、縦隔腫瘍などの腫瘍性疾患、肺化膿症、膿胸などの感染性疾患、気胸などの嚢胞性肺疾患になります。心臓以外の胸部外傷も、対象疾患であり、当院でも治療を行っています。

呼吸器外科手術の特徴

呼吸器外科手術の特徴は、あらゆる疾患に対応する術式を選択できるということです。例えば原発性肺がんには、早期がんに対しての完全胸腔鏡手術から進行がんの他組織・他臓器の合併切除術まで対応しています。手術の術式に関して患者さまの病態に応じ、適切なものを選択して行っています。

もう１つの特徴は、合併症のある患者さまの手術にも可能な限り対応しています。肺の手術では、原疾患の他に慢性閉塞性肺疾患（COPD）や間質性肺疾患などを合併している患者さまに対しても、リスクの軽減を図りながら手術を行っています。

肺がん治療について

原発性肺がんは、早期がんであれば手術による切除が第1選択であり、根治性（生存率向上）があるとされています。しかしながら、手術を行っても再発・転移の可能性が全くなくなる症例はわずかです。当院においても、術後補助療法（抗がん剤や放射線治療）の適応となるのは手術を行った患者さまの60～70％になります。

当院の肺がんに対する外科治療としての目標は、手術での根治性を高めることの他に、集学的治療（手術、抗がん剤、放射線治療）のひとつとして、これらをうまく併用しながら根治性を上げることを掲げています。

3D内視鏡手術

＊ 呼吸器内科と呼吸器外科の区別

外傷に起因する疾患については呼吸器外科で診ますが、それ以外の疾患については、内科でも外科でも診ています。選ばれる治療法により、内科で行うか外科で行うかが決まります。当院では、内科と外科の連絡を密にとり治療を行っているため、内科医と外科医の両方から治療法についての説明を受けてから、どの治療を行うか選択することも可能です。

＊ 胸腔鏡手術の適応

当院での胸腔鏡手術は感染性疾患や嚢胞（のうほう）性疾患については可能な限り全例行っています。肺がんに関しては、※臨床病期Ⅰ期症例を主に対象としています。リンパ節転移のある症例は、根治性を考え従来の開胸手術を行っています。

※日本肺癌学会とUICC（国際対ガン連合）に共通の分類が作成されている。〈臨床病期分類〉によれば、病変が肺内に限局し、リンパ節転移のない場合を臨床病期１期、転移が同側気管支および肺門に及んだものを２期、肺の周囲臓器および縦隔に及ぶものを３期、遠隔転移を４期と分類している。

＊ 当院では対応していないこと

保険診療で認めていない治療（未承認薬や保険上認められていない手術）は行っていません。保険診療で認められている場合は、最新の治療をいたします。また、当院には心臓血管外科がないため、心臓血管外科の助けが必要とされる場合は、呼吸器外科手術は対応できません。ご希望に沿い、対応できる病院をご紹介しています。

＊ 中規模病院ならではの特徴

当院は、大規模病院と同等の検査機器と治療機器を備えています。しかも中規模病院ゆえに、各診療科や検査科との連携もスムーズで、診療が迅速に進みます。また、外来診療時間や病状や治療の説明に関しては、ゆっくりと丁寧に説明できるように時間的な配慮も行っています。不安なことや分からないことをそのままにせず、納得して治療を受けていただくことを目標としています。

病棟カンファレンス

手術実績（2016 年）

原発性肺がん	36 例
気胸	19 例
炎症性肺疾患	3 例
縦隔腫瘍	4 例
膿胸	1 例
生検	1 例

認定施設

呼吸器外科学会専門医合同委員会認定修練施設（関連施設）

特集

ドック健診センター

“健康と元気”のために…
自分のカラダは自分でチェック!

ドック健診の基本的なながれ

①受付・着替え・問診

②採血

腫瘍マーカー、ピロリ菌、
C 型肝炎など採血で調べられる検査を
オプションで追加できます。

③身体測定

④胸部X線

オプションで
肺がん検査(肺CT)も選べます。

⑤内科診察

⑥腹部超音波検査

⑦胃部X線検査

上部内視鏡検査

オプションで
上部内視鏡検査(胃カメラ)も選べます。

他にも脳ドック検査や
PET/CT 検査、動脈硬化検査、
骨密度検査など、ご希望に応じて
オプション検査を追加できます。

選べる健診が 5 コース

料金（税込）

ドック健診コース　45,000円

標準的な人間ドック健診に
任意でオプション検査を追加したい方に
オススメのコース。

レディースコース　56,000円

乳がんセット、経膣超音波、骨密度検査が付いた
女性の疾患を検査したい方にオススメのコース。

プレミアムコース　110,000円

肺、胃、血管セットと脳ドックが付いた
全身を検査したい方にオススメのコース。

総合がん健診コース　160,000円

PET/CT＋ドック肺がん検査＋胃カメラ＋消化器マーカー＋腫瘍マーカー AFP＋SCC がついた全身のがんを検査したい方にオススメのコース。ドックと PET/CT 検査は別日となります。日時はお電話で調整します。

プレミアム総合がん健診コース　男性:240,000円　女性:250,000円

当院での全ての検査を受診したい方にオススメのコース。

⑧女性検診

マンモグラフィーや
子宮がん検査は
オプション追加になります。

⑨眼底・眼圧検査

⑩心電図検査

⑪肺機能検査

⑫結果説明・保健指導

これですべて終了です。
特に異常はみられませんでした。

インターネット予約

ドック健診センターHP
予約画面にアクセス！

お電話での申込み

ドック健診予約専用フリーダイヤル
0120-130533（平日8：30～16：45）

**詳しくはホームページを
ご覧ください。**

松下記念病院　検索

～病気の予防や早期発見のために…受診してみませんか?～

news

新入医師紹介

今年度より当院で新しく勤務する先生を紹介します。

糖尿病・内分泌内科
岡田（おかだ）　優基（ゆうき）

皆さまに安心と笑顔を届けられるよう努めてまいります。

糖尿病・内分泌内科
細見（ほそみ）　由佳子（ゆかこ）

病気で来院された患者さまが1日も早く元気に回復されますよう心を込めて診察したいと思っております。患者さまの不安や疑問にも応えられますよう心配りを忘れず寄りそう気持ちで精一杯がんばります。

血液内科
大西（おおにし）　朗生（あきお）

血液内科医として外来診療、病棟業務を担当させていただくことになりました。患者さまやご家族の方々により良い医療を提供できるように日々努めてまいります。

消化器内科
堀田（ほった）　祐馬（ゆうま）

前任地は京都府立医科大学大学院で、炎症性腸疾患の臨床と研究を中心に携わっていました。
病気そのものの治療だけでなく、おひとりおひとりの価値観を大切に、人生をサポートできるような関わりかたを心がけたいと思います。

消化器内科
山根（やまね）　慧己（さとき）

一人ひとりの患者さまとの出会いを大切に、日々の診療を行ってまいります。

循環器内科
川俣（かわまた）　博史（ひろふみ）

適切な対応とわかりやすい説明を心がけながら、皆さまが納得して医療を受けられるお手伝いが出来れば幸いです。

外科
渡邊（わたなべ）　陽（あきら）

昨年は京都府立医科大学で1年間働いていましたが、出身は大阪の吹田市であり、大阪で働けることとなりうれしく思います。一日でも早く病院のため、そして地域の皆さまの方々に貢献できるよう日々精進してまいります。

小児科
多加喜（たかき）　望（のぞみ）

子供たちに誠実に向き合い、大好きな子供たちの笑顔が増えるように日々努力し、子供たちに負けないような笑顔と元気で頑張っていきたいと思います。

泌尿器科
部長 落合（おちあい）　厚（あつし）

泌尿器科医として25年にわたる国内外での診療経験を基に、患者さまのご要望に沿える医療が提供できるよう心がけてまいります。血尿、排尿痛、頻尿、排尿困難、尿失禁、勃起不全などいつでもご相談ください。

眼科
藤原（ふじわら）　亮（りょう）

皆さまの眼の健康、生活の質の改善の助けとなれればと思いながら日常の診療に取り組んでまいります。

麻酔科
倉橋（くらはし）　直仁（なおひと）

安心できる医療を提供したいと思います。

腎不全科・泌尿器科
尾﨑（おざき）　慎司（しんじ）

育ちは京都ですが、生まれは都島区の毛馬で、30年ぶりにこの地に戻ってきました。透析や急性腎不全、CKD（慢性腎不全）などの腎不全領域と排尿障害等の一般泌尿器領域を担当します。分かりやすい説明と、患者さま1人1人に合った質の高い医療を提供できるよう心がけます。

松下記念病院のとっておきニュース♥

MATSUSHITA REPORT お届けします！

今回は・・・

リハビリスタッフの病棟配置

当院では、リハビリ室に出向いて行うリハビリだけではなく、入院生活の場である病棟でリハビリを開始しました。患者さまの状態にあわせた動作指導や練習を常に提供できる環境を整えました。

病棟担当による細やかな情報共有が可能

リハビリスタッフを病棟に配置することで、入院時から退院時まで常に患者さまの状態を把握し、患者さまがより早く自立できるよう日常生活に必要な動作の練習やアドバイスを行い、病棟看護師がより看護しやすいように専門的に支援していきます。

またリハビリをしていない患者さまに対して、病態を把握し、身近で入院生活を確認することで、リハビリの必要性の判断を行い、医師に相談することも可能になります。

動作指導・練習

ひとりで動くことが難しい患者さまの動作指導・練習を病棟で行い、より早く自分で動けるように、リハビリの観点から支援します。

●食事を思うように食べることができない場合
……嚥下の状態や座る姿勢などをチェックします

●寝る姿勢がつらくて眠れない場合
……看護師と相談して、その人にあわせたベッドの角度の調整や体位の工夫で楽になる姿勢を提案します

●入院生活の中で筋力低下によりベッドから車椅子への移動や歩行が難しくなった場合
……入院生活の動作状態にあわせて、リハビリ室以外でも適宜リハビリをします

チーム医療

医師・看護師・薬剤師・栄養士・社会福祉士などで構成したチームで意見を交換し、退院および転院時に安心して日常生活を送れるよう入院時から関わります。

入院中の活動低下を防ぐため、リハビリが必要な患者さまにより早い段階から関わっていけるよう努めています。
お気軽にご相談ください。

ニュース
スポット
News Spot

外来診療受付時間延長のお知らせ

2017年4月より、外来診療受付時間が延長になりました。

2017年3月まで
8：30～11：00

↓

2017年4月から
8：30～12：00

※小児科のみ 8：30～11：30になります。

みんなで学ぼう！

今後のセミナー・講演会の予定

松下記念病院では、地域住民みなさまの健康づくり支援を目的として「市民健康セミナー」「市民公開講座」など啓発活動に取り組んでいます。

市民公開講座の様子

松下記念病院
第4回「市民公開講座」

日　時：2017年9月2日(土)
14：00～
場　所：守口門真商工会議所
3F 特別会議室
テーマ：本当に怖い骨粗鬆症
～骨折で寝たきりにならないために～

★講演1　知っていますか？骨粗鬆症の恐ろしさを
～骨が弱くなるだけと思っていませんか？～
（松下記念病院 副院長 整形外科部長 村田 博昭）

★講演2　骨粗鬆症のあれやこれや～よい点・悪い点～
（松下記念病院 薬剤師 早坂 大）

★講演3　骨粗鬆症とリハビリ
～こけにくい身体をつくるために～
（松下記念病院 理学療法士 進藤 篤史）

★講演4　守口市の取り組む健康教育について
（守口市市民保健センター 保健師 小堀 牧子・中川 佑子）

京阪 守口市駅よりシャトルバス運行
13:10 発・13:40 発

講演会終了時にも運行あります

発行

お問合せ・ご意見等ございましたら、下記までご連絡ください。
松下記念病院 広報委員会 〒570-8540 大阪府守口市外島町5番55号
Tel.06-6992-1231（代表）　Fax.06-6992-5808
http://phio.panasonic.co.jp/kinen/

HPにアクセス！

日本医療機能評価機構認定 (Ver.6.0)
14650004(05) プライバシーマーク取得